

みやがわ ぶっくだより

2020年8月
Vol.266

え まついのりこ

夏の企画 「へいわ」「100かいだてのいえ」

夏の企画「へいわのコーナー」と「みんなの100かいだてのいえをつくらう」やっています!

絵本には平和があふれています。だから読んでいて心地いい。でも、中には暗雲が立ちこめているページもあります。そこからどんな光を求め、どうやって抜け出していくのか、ハラハラ、ドキドキ…けれども、そうやって自分の心も一緒にざわつくからこそ、最後に幸せがやってきた時、心がス〜と安らいで、この一冊まるごと平和を感じるのだと思います。

みやがわ書店では、毎年8月のテーマとして「へいわ」への思いを大切にしています。

「へいわ」というものを考える時、避けて通れないのが「戦争」。戦争って昔のこと?遠い国の話?今の生活には関係のないこと?「へいわ」ってどうつづられ、どうつづり続けていくのか、考えたい月なのです。

当たり前前の平和が消えたことを想像し、そこから一緒に平和を願うことで、平和であることの喜びを実感する。そんな絵本と紙芝居を集めました。「まるごとのへいわ」をじっくり読んでみて下さい。

そしてもうひとつの企画!!「みんなの100かいだてのいえをつくらう」です。

いわいとしおさんの絵本「100かいだてシリーズ」は、リスさんやカエルさん、もぐらさんやイルカさん、雲さんや虹さん…いろんな住人?のお家を見せてくれます。

みやがわ書店内の大空にもたまたま建設中。おうちを募集しています。どんな住人のどんなお家でも!!お子さんも大人の方も大歓迎。お店でお渡しするカードに描いて下さいね。(さつき)



※ホームページでも紹介しています。
「みやがわ書店の公式ホーム」で検索するか下のQRコードで

えほんと童話の店 **みやがわ書店**

〒519-0505 三重県伊勢市小俣町本町163(JR宮川駅前)
電話・FAX 0596-22-4317 Eメール ehonbaba@gmail.com
定休日 毎週日曜日 営業時間 AM10:00~PM6:00
ホームページ <https://www.miyagawaehon.com>



紙に書いてあったこの本!

絵本大好き家族、玉城町の心陽ちゃんと翔くんがお店に入ってくるなり、「この本だ!」「紙(ぶっくだより7月号)に書いてあったこの本、読んでみたかったんだ!」と言って、『はかせのふしぎなプール』と『きょうりゅうのずかん』を買って下さいました。

ぶっくだよりが役に立って、本当にうれしいです。時間をかけて新刊を紹介するのは大変だけど、このような「こえ」を聞くことができると、選書する私たちも力が入ります!



みやがわ書店 あわこれ

タイトル
二見正直

28年の時を超えた『ふたり』
居間の本棚に飾ってある思い出深い一冊。



『ふたり』(作・絵 瀬川康男・富山房)にやり、きらり、ぱさり、にたり…シンプル過ぎる言葉だけでお話が進みます。それが新鮮で、そして瀬川さんの版画絵が素敵で、1992年に買った本です。

先日お店に来てくれた優空ちゃん(6才)が、「大好きな絵本は『ふたり』。にやり、きらり…という言葉と絵がだいすき」と教えてくれました。

なんと77もの年の差の感性が、28年の時を超えて一致するとは!!

お知らせ 2020 8

日	月	火	水	木	金	土
						1
夏の企画		「へいわ」「みんなの100かいだてのいえをつくらう」				
定休日	3	4 おはなし会	5 紙芝居 ピポの会 ミニ講座	6	7	8
	10	11 大人のための 絵本の時間	12	13	14	15
	17	18 おはなし会	19	20	21	22
	24	25	26	27	28	29 おはなし会
	31					



おはなし会

4日(火) 11:00~
18日(火) 11:00~
22日(土) 14:00~

大人のための 絵本の時間

11日(火) 10:30~

紙芝居ピポの会 ミニ講座

5日(水) 13:30~

祝日は営業しています

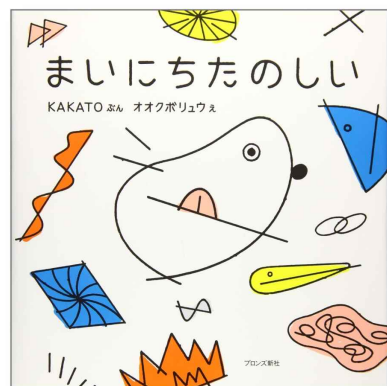


「おむすびころりん
はっけよい！」
森くま堂 作
ひろかわ さえこ 絵
偕成社 1,540円 (税込)

さんかくおむすびたちと、まんまるおむすびたちの「戦争と平和」を語る本。思わず笑ってしまうパラダイムシフト！今までの思い込みは何だったのでしょうか。

新刊紹介

タイトル
二見正直



「まいにちのしい」
KAKATO ぶん
オオクボリュウ エ
ブロンズ新社 1,430円 (税込)

言葉が音になってリズムになっていく・流れるようなリズムでなく、伸びたり縮んだり、はねたり転がったり・朝起きて寝るまでの、一日の出来事をラップでたのしく！



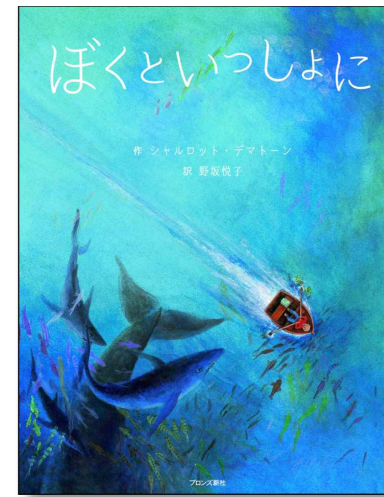
「しおかぜにのって」
かじり みな子 さく
偕成社 1,540円 (税込)

ラビッタちゃんの絵本シリーズ、夏のおはなし。あかちゃんがうまれそうなので、おとうさんはおかあさんにつきっきり。そこで、じいじとばあばのお迎えは姉妹二人きりで行くことに。



「ひみつだからね」
軽部 武宏 作
偕成社 1,540円 (税込)

偶然にも、この2冊の男の子達が「ひみつ」を教えてくださいました。国を超えて共通するものがあってビックリです！それはいつもの風景の中にひそんでいるもの。そこかしこに怖いものがたくさんいるというのに、2人とも勇敢に進んでいくのです。「ひみつだからね」では、迫力満点、不思議な世界にどんどん引き込まれます。「ぼくといっしょに」では、私たちも細やかな絵の中に入って行って、叫んだり声をかけたりして一緒に冒険することに！



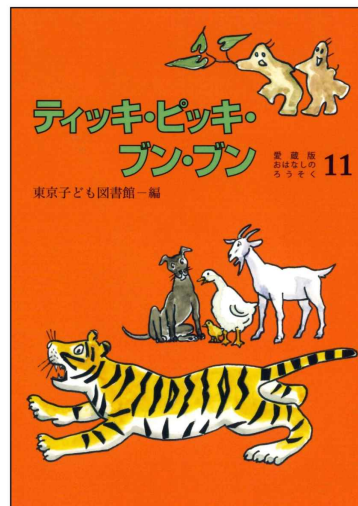
「ぼくといっしょに」
作 シャルロット・デマトーン
訳 野坂 悦子
ブロンズ新社 1,540円 (税込)

大人コース



「夏がきた」
羽尻 利門 文と絵
あすなる書房 1,430円 (税込)

夏になると出会いたくなる絵本。この作品は、2017年夏に出版されたものです。表紙から惹きつけられる夏の青、光、景色。各ページの絵も「夏だ!」という風物にあふれています。そして、幼年時代の郷愁を感じさせる日常の営みが心の中に優しく入ってきます。涼しげな風鈴の音を聞きながらの昼寝の姿、いいですね。(孝子)



「ティッキ・ピッキ・ブン・ブン」
愛蔵版おはなしのろうそく 11
東京子ども図書館 編 1,760円 (税込)

語り手からお話を聞くことにより、言葉の意味や情景を想像し、心がゆり動かされるストーリーテリング。語るのにふさわしいものを集めた「おはなしのろうそく」集。この愛蔵版は、子ども達が手に取って読んで楽しめるよう、ふりがなや挿絵が増えたコンパクトなかわいい本です。

おすすめ紙芝居



「ロボット・カミイ -ちびぞうのまき-」12場面
古田 足日 脚本 田畑精一 画
童心社 2,090円 (税込)

カミイは、たけしとよこがごみ箱に捨ててあった空き箱で作ったロボットですが、子どもそのものの代表のような存在です。いろんなトラブルを起こしては「明日がたのしみ」になる解決への展開。この作品は、古田足日、田畑精一両氏の代表的作品で、4冊シリーズの中の第1作目です。